

「ヒルマン監督を迎えて」

# 「新たな元気と夢」



トレイ・ヒルマン監督

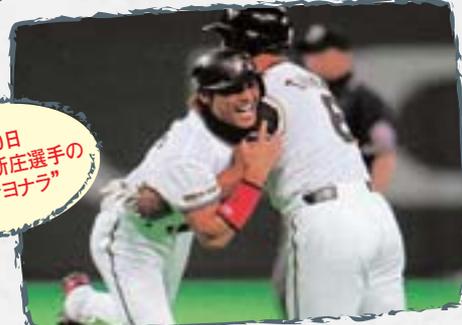
日本では、史上4人目となる外国人のプロ野球監督。2005年はファイターズを率いて3年目、頂点をねらう。アメリカ・テキサス州出身。妻・マリー、長男・トーマス、長女・ブライアンナと4人で、豊平区・札幌ドーム周辺で暮らす。

## シーン1

あの2試合で札幌の街が変わった！



和やかな雰囲気の中、対談スタート



9月20日 伝説となる新庄選手の“逆転サヨナラ”

## シーン2

ヒルマン監督お気に入りの場所



自然豊かな“滝野すずらん丘陵公園”が好きです



テレビの収録も順調に進みー

**市長** 市では、ファイターズやコンサドーレなどへの応援を通じて、市民の笑顔と活力あふれる街の実現を目指す「トップスポーツを活用したまちづくり」を重要な施策の一つとして位置付けています。

移転元年は、まさに、市民とチームとが一体となって街が盛り上がり、みんなのふるさとを思う気持ちも一層強まる、そうした効果を街にもたらすことができたのではないのでしょうか。特にプレーオフ進出を賭けたシーズン終盤のあの盛り上がり！私たちがこれまでに「自分たちの出来事」として味わったことがない体験でした。

**ヒルマン監督** プロ野球史上初となったストライキ明けの9月20日、21日、札幌ドームでの最後の2試合は、20年以上にもなる私の野球人生の中で、最も印象に残る試合でした！北海道へ移転する際に思い描いた「街に一体感を生み出す」、それを1年目にして実現できたという肌で感じた瞬間です。

**市長** 監督の長い野球人生の中で一番の試合を、私たちは1年目に見ることができたとは！

**ヒルマン監督** 10年後に振り返った時、あの2試合でファイターズが、そして札幌の街が変わった、そう言われるほどの劇的な2日間だったと思います。

**市長** ヒルマン監督の目に映る札幌市民、札幌の街はどんな感じなのでしょう？

**ヒルマン監督** 人々は、本当に友好的で温かい！（展望台からの風景を指し）街も、山並みや四季のメリハリが素晴らしいですね。生まれ育ったテキサスを思い起こします。

**市長** 監督の“職場”ともいえる、このドームの印象はいかがですか？

**ヒルマン監督** 札幌ドームのビデオをアメリカの友達に見せると、「とても美しい！」とみんな感動しますよ。私としては、ここへ歩いて通える場所に住んでいますが、たどり着くまでにわくわくしてくる、そういった魅力的な職場です（笑）。

**市長** 札幌に住んで、お気に入りの場所はできましたか？

**ヒルマン監督** 自然豊かな滝野の公園が好きです。あと、真駒内のスキー場、羊ヶ丘展望台もいいですね。市長として特にお薦めの場所はありますか？

**市長** 世界的な彫刻家イサム・ノグチがデザインしたモエリ沼公園に行ったことは？

**ヒルマン監督** ありません。どんなところですか？

テレビ放映「愛・らぶサッポロ」

この対談の様子は、1月8日(土)午前11時～11時15分に、北海道テレビ放送(HTB)で放送します。